

3. 令和6年度（今年度）調査結果のまとめ

後作物調査の対象農薬の検出状況を表 3-1～3-11 に示す。

表 3-1 今年度調査結果の概要（アゾキシストロビン）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)					後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	水稻栽培前	水稻栽培後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日 数)	収穫時 (播種後日 数)		
高知県 農業技 術セン ター	アミスター トレボン SE (8.0%) 8 倍 800 mL/10 a	こまつな (よかった菜)	露地 PBI=71 日 (溶媒)	上 <0.01	上 0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 (8 日後)	上 <0.01 (35 日後)	<0.01 (35 日後)	15
							上 <0.01 (14 日後)			
							上 <0.01 (28 日後)			
			露地 PBI=71 日 (水)	—	上 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 (8 日後)	—	—	
							上 <0.01 (14 日後)			

土壌濃度は、上：上層(0～10 cm)、下：下層(10～20 cm)を示す。

表 3-2 今年度調査結果の概要（イソプロチオラン）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度(mg/kg)					後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	水稻栽培前	水稻栽培後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日 数)	収穫時 (播種後日 数)		
栃木県 農業総 合研究 センタ ー	フジワン 粒剤 (12.0%) 75 g/1 箱 (育苗箱) 湛水散布 5 kg/10 a	ほうれんそう (ミラージュ)	露地 PBI=96 日 (溶媒)	上 1.03	上 1.54 下 1.11	上 0.93 下 0.75	上 0.89 下 0.74 (5 日後)	上 0.73 下 0.52 (70 日後)	<0.01 (70 日後)	0.01 (一律 基準)
							上 0.79 下 0.69 (13 日後)			
							上 0.76 下 0.59 (34 日後)			

土壌濃度は、上：上層(0～10 cm)、下：下層(10～20 cm)を示す。

表 3-3 今年度調査結果の概要（イミダクロプリド）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度 (mg/kg)					後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	水稻栽培前	水稻栽培後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日 数)	収穫時 (播種後日 数)		
兵庫県 立農林 水産技 術総合 センタ ー	アドマイヤー 1 粒剤 (1%) 3 kg/10 a	こまつな (いなむら)	露地 PBI=36 日 (溶媒)	上 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 下 <0.01 (7 日後)	上 <0.01 下 <0.01 (42 日後)	<0.01 (42 日後)	5
							上 <0.01 下 <0.01 (14 日後)			
							上 <0.01 下 <0.01 (28 日後)			
徳島県 立農林 水産総 合技術 支援セ ンター	①フルサポー ト 箱 粒 剤 (2.0%) 50 g/1 箱 (育苗箱) ②アドマイヤ ー1 粒剤 (1.0%) 3 kg/10 a	ほうれんそう (プログレス)	露地 PBI=57 日 (溶媒)	上 <0.01	上 0.02	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 (7 日後)	上 <0.01 (36 日後)	<0.01 (36 日後)	15
							上 <0.01 (16 日後)			
							上 <0.01 (27 日後)			

土壌濃度は、上：上層(0～10 cm)、下：下層(10～20 cm)を示す。

表 3-4 今年度調査結果の概要（エトフェンプロックス）

調査実施機関	試 験 条 件			土壌濃度(mg/kg)					後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	水稻栽培前	水稻栽培後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日 数)	収穫時 (播種後日 数)		
高知県 農業技 術セン ター	①なげこみト レボン (4.0%) 50 mL×10 個 /10 a ②アミスター トレボン SE (10.0%) 8 倍 800 mL/10 a	こまつな (よかつた菜)	露地 PBI=71 日 (溶媒)	上 <0.01	上 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 (8 日後)	上 <0.01 (35 日後)	<0.01 (35 日後)	0.01 (一律 基準)
							上 <0.01 (14 日後)			
			露地 PBI=71 日 (水)	—	上 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 (8 日後)	—	—	
							上 <0.01 (14 日後)			

土壌濃度は、上：上層(0～10 cm)、下：下層(10～20 cm)を示す。

表 3-5 今年度調査結果の概要（クロチアニジン）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度 (mg/kg)					後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	水稻栽培前	水稻栽培後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日 数)	収穫時 (播種後日 数)		
栃木県 農業総 合研究 センタ ー	ダントツ箱 粒剤 (1.5%) 50 g/箱 (育苗箱)	ほうれんそう (ミラージュ)	露地 PBI=161 日 (溶媒)	上 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 下 <0.01 (5 日後)	上 <0.01 下 <0.01 (70 日後)	<0.01 (70 日後)	40
							上 <0.01 下 <0.01 (13 日後)			
							上 <0.01 下 <0.01 (34 日後)			
兵庫県 立農林 水産技 術総合 センタ ー	ダントツ 粒剤 (0.5%) 4 kg/10 a	こまつな (いなむら)	露地 PBI=36 日 (溶媒)	上 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 下 <0.01 (7 日後)	上 <0.01 下 <0.01 (42 日後)	<0.01 (42 日後)	10
							上 <0.01 下 <0.01 (14 日後)			
							上 <0.01 下 <0.01 (28 日後)			

土壌濃度は、上：上層(0～10 cm)、下：下層(10～20 cm)を示す。

表 3-6 今年度調査結果の概要（クロラントラニリプロール）

調査実施機関	試 験 条 件			土壌濃度 (mg/kg)					後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	水稻栽培前	水稻栽培後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日 数)	収穫時 (播種後日 数)		
香川県 農業試 験場	ビルダーフ エルテラチ エス GT 粒剤 (0.75%) 50 g/1 箱 (育苗箱)	ブロッコリー (おはよう)	露地 PBI=111 日 (溶媒)	上 0.01	上 0.02	上 0.03	上 0.02 (7 日後)	上 0.02 (74 日後)	<0.01 (74 日後)	4
							上 0.04 (14 日後)			
							上 0.04 (28 日後)			
			露地 PBI=111 日 (水)	上 <0.01	上 <0.01	上 0.01	上 <0.01 (7 日後)	上 <0.01 (74 日後)	<0.01 (74 日後)	
							上 <0.01 (14 日後)			
							上 <0.01 (28 日後)			

土壌濃度は、上：上層(0～10 cm)、下：下層(10～20 cm)を示す。

表 3-7 今年度調査結果の概要（シアントラニリプロール）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度 (mg/kg)					後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	水稻栽培前	水稻栽培後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日 数)	収穫時 (播種後日 数)		
高知県 農業技 術セン ター	フルスロ ットル箱粒剤 (0.75%) 50 g/1 箱 (育苗箱)	こまつな (よかつた菜)	露地 PBI=173 日 (溶媒)	上 <0.01	上 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 (8 日後)	上 <0.01 (35 日後)	<0.01 (35 日後)	20
							上 <0.01 (14 日後)			
							上 <0.01 (28 日後)			
			露地 PBI=173 日 (水)	—	上 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 (8 日後)	—	—	
							上 <0.01 (14 日後)			

土壌濃度は、上：上層(0～10 cm)、下：下層(10～20 cm)を示す。

表 3-8 今年度調査結果の概要（ジノテフラン）

調査実施機関	試 験 条 件			土壌濃度 (mg/kg)					後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	水稻栽培前	水稻栽培後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日 数)	収穫時 (播種後日 数)		
栃木県 農業総 合研究 センタ ー	スタークル 粒剤 (1.0%) 3 kg/10 a	ほうれんそう (ミラージュ)	露地 PBI=96 (溶媒)	上 <0.01	上 0.06 下 0.02	上 0.02 下 0.01	上 0.01 下 0.01 (5 日後)	上 <0.01 下 <0.01 (70 日後)	<0.01 (70 日後)	15
							上 <0.01 下 0.01 (13 日後)			
							上 <0.01 下 <0.01 (34 日後)			
兵庫県 立農林 水産技 術総合 センタ ー	スタークル 粒剤 (1.0%) 3 kg/10 a	こまつな (いなむら)	露地 PBI=36 日 (溶媒)	上 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 下 <0.01	上 <0.01 下 <0.01 (7 日後)	上 <0.01 下 <0.01 (42 日後)	<0.01 (42 日後)	10
							上 <0.01 下 <0.01 (14 日後)			
							上 <0.01 下 <0.01 (28 日後)			
香川県 農場試 験場	①ゴウケツモ ンスター粒剤 (1.67%) 3 kg/10 a	ブロッコリー (おはよう)	露地 PBI=30 日 (溶媒)	上 <0.01	上 0.05	上 0.02	上 0.01 (7 日後)	上 <0.01 (74 日後)	<0.01 (74 日後)	2
							上 0.01 (14 日後)			
							上 <0.01 (28 日後)			
	②スタークル 粒剤 (1.0%) 3 kg/10 a		露地 PBI=30 日 (水)	上 <0.01	上 0.04	上 0.02	上 <0.01 (7 日後)	上 <0.01 (74 日後)	<0.01 (74 日後)	
							上 <0.01 (14 日後)			
							上 <0.01 (28 日後)			

土壌濃度は、上：上層(0～10 cm)、下：下層(10～20 cm)を示す。

表 3-9 今年度調査結果の概要（シメコナゾール）

調査実施機関	試 験 条 件			土 壌 濃 度 (mg/kg)					後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)	
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	水稻栽培前	水稻栽培後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日 数)	収穫時 (播種後日 数)			
香川県 農場試 験場	ゴウケツモン スター粒剤 (1.5%) 3 kg/10 a	ブロッコリー (おはよう)	露地 PBI=62 日 (溶媒)	上 <0.01	上 0.08	上 0.03	上 0.02 (7 日後)	上 <0.01 (74 日後)	<0.01 (74 日後)	0.01 (一律 基準)	
							上 0.02 (14 日後)				
							上 0.02 (28 日後)				
			露地 PBI=62 日 (水)	上 <0.01	上 0.01	上 <0.01	上<0.01 (7 日後)	上 <0.01 (74 日後)	<0.01 (74 日後)		
							上<0.01 (14 日後)				
							上<0.01 (28 日後)				

土壌濃度は、上：上層(0～10 cm)、下：下層(10～20 cm)を示す。

表 3-10 今年度調査結果の概要（チフルザミド）

調査実施機関	試 験 条 件			土壌濃度(mg/kg)					後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)	
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	水稻栽培前	水稻栽培後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日数)	収穫時 (播種後日数)			
徳島県立農林水産総合技術支援センター	フルサポート箱粒剤 (3.0%) 50 g/1 箱 (育苗箱)	ほうれんそう (プログレス)	露地 PBI=142 日 (溶媒)	上 0.05	上 0.02	上 0.04 下 0.03	上 0.04 (7 日後)	上 0.03 (36 日後)	<0.01 (36 日後)	0.01 (一律基準)	
							上 0.04 (16 日後)				
							上 0.04 (27 日後)				
香川県農業試験場	ビルダーフェルテラチェスGT 粒剤 (3.0%) 50 g/1 箱 (育苗箱)	ブロッコリー (おはよう)	露地 PBI=111 日 (溶媒)	上 0.02	上 0.03	上 0.12	上 0.08 (7 日後)	上 0.06 (74 日後)	<0.01 (74 日後)	0.01 (一律基準)	
							上 0.12 (14 日後)				
							上 0.13 (28 日後)				
			露地 PBI=111 日 (水)	上 <0.01	上 <0.01	上 0.02	上 0.01 (7 日後)	上 <0.01 (74 日後)	<0.01 (74 日後)		
							上 0.01 (14 日後)				
							上 0.02 (28 日後)				

土壌濃度は、上：上層(0～10 cm)、下：下層(10～20 cm)を示す。

表 3-11 今年度調査結果の概要（トリシクラゾール）

調査実施機関	試験条件			土壌濃度 (mg/kg)					後作物 残留濃度 (mg/kg)	残留 基準値 (ppm)
	供試農薬 (有効成分率) 希釈倍率・ 処理量	供試作物 (品種)	試験区 PBI (抽出方法)	水稻栽培前	水稻栽培後	作付け時 (播種時)	作付け後 (播種後日 数)	収穫時 (播種後日 数)		
徳島県 立農林 水産総 合技術 支援セ ンター	フルサポート 箱粒剤 (4.0%) 50 g/1 箱 (育苗箱)	ほうれんそう (プロGRESS)	露地 PBI=142 日 (溶媒)	上 0.02	上 0.04	上 0.05 下 0.04	上 0.04 (7 日後)	上 0.04 (36 日後)	<0.01 (36 日後)	0.01 (一律 基準)
							上 0.04 (16 日後)			
							上 0.04 (27 日後)			

土壌濃度は、上：上層(0～10 cm)、下：下層(10～20 cm)を示す。